TVC-D4

コンポート出力対応 テレビコンバーター

取扱説明書

株式会社 アイ・オー・データ機器

147252-01

もくじ

お読みになる前に 1
本製品の特徴 1
必ずお守りください 2

はじめに **9**

箱の中には 10
動作環境 11
各部の名称・機能 12

使ってみよう **17**

取り付けよう 18
使ってみよう 20
画質調整をする 20

付録 **29**

困ったときには 30
仕様 32

お問い合わせ 34
修理について 35

お読みになる前に

このたびは、コンポート出力対応 テレビコンバーター TVC-D4をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に本書をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いします。

呼び方

呼び方	意　味
本製品	TVC-D4

マークの説明

注意
本製品を使う上で、注意するべきことが書かれています。

参考
本製品を使う上で、役に立つことが書かれています。

本製品の特徴

・本製品は、テレビにパソコンの映像を映すことができます。
テレビはパソコン用ディスプレイと比べて輝度が高く、発色も鮮やかなので、パソコンに保存したマルチメディアファイルやPCゲームをさらに迫力ある映像で楽しむことができます。
・ビデオ端子/Sビデオ入力端子対応。また、D1/D2/D3/D4端子にも対応しており、ハイビジョンテレビなどの高画質な大画面テレビへの接続が可能です。
・本製品とパソコン、テレビを接続するだけで、すぐに使用することができます。
ソフトウェアのインストールは必要ありません。

必ずお守りください

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

警告および注意事項

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵記号の意味

△ この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例） 「発火注意」を表す絵表示

⊘ この記号は禁止の行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例） 「分解禁止」を表す絵表示

● この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例） 「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠ 警告

本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。

電源を切ってコンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

本製品を修理・改造・分解しないでください。

火災や感電、やけど、動作不良の原因になります。
修理は弊社修理センターにご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

本製品を取り付ける場合は、必ず本書で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。

- 接続ケーブルなどの部品は、必ず添付品または指定品をご使用ください。故障や動作不良の原因になります。
- 接続するコネクタやケーブルを間違えると、パソコン本体やケーブルから発煙したり火災の原因になります。

本製品の取り付け・取り外し・移動の際は、パソコン・周辺機器の電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いてください。

電源コードを AC コンセントに差したまま行うと、感電および故障の原因となります。

本体を濡らさないでください。

火災・感電の原因となります。お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。

濡れた手で本製品を扱わないでください。

感電や、本製品の故障の原因となります。

ACアダプターについては以下にご注意ください。

- 必ず添付または指定の AC アダプターを使用してください。
- 電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。
- 電源コードを AC コンセントから抜く場合は、必ずプラグ部分を持って抜いてください。コードを引っ張ると、断線または短絡して、火災および感電の原因となることがあります。
- 電源コードの電源プラグは、濡れた手で AC コンセントに接続したり、抜いたりしないでください。感電の原因となります。
- 電源コードが AC コンセントに接続されているときには濡れた手でパソコン本体に触らないでください。感電の原因となります。
- AC アダプターにものを乗せたり、かぶせたりしないでください。
- 保温・保湿性の高いものの近くで使用しないでください。
  （じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど）
- 本製品を長時間使わない場合は、AC アダプターを電源から抜いてください。AC アダプターを長時間接続していると、電力消費・発熱します。

電池の廃棄にあたっては、地方自治体の条例または規則に従ってください。

電池は、乳幼児の手の届かない場所に置いてください。

電池を飲み込むと、窒息や胃などへの障害の原因となります。万一、飲み込んだときは、ただちに医師に相談してください。

電池を使い切ったときや、長時間使用しないときは取り出してください。

電池を入れたままにしておくと、過放電により液が漏れ、「けが」や「やけど」の原因となります。万一、液漏れしたときは、乾いた布などで電池ケースの周りをよく拭いてから、新しい電池を入れてください。

禁止

電池で以下のことに注意してください。

液が漏れて、「けが」や「やけど」の原因となります。

- 釘を刺したり、分解・改造をしない
- 60℃以上の場所、車中で放置しない
- 定格条件以外での使用をしない
- 水につけない
- （＋）（－）の極性を間違えない
- （＋）（－）を金属類で短絡させたり、はんだなどを使用しない
- ネックレスやヘアピンなどの金属と一緒に持ち運ばない
- 電子レンジ・オーブンの中に入れない
- 充電しない
- 火の中に入れたり、加熱・分解・改造したり、水で濡らさない

禁止

電池の液が漏れたときは素手で液をさわらないでください。

電池の液が目に入ったり、体や衣服に付くと、失明や「けが」、皮膚の炎症の原因となります。

液が目に入ったとき	目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い、ただちに医師の診察を受けてください
液が衣服に付いたとき	すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い流してください。皮膚の炎症や「けが」の症状があるときは、医師に相談してください。

⚠ 注意

本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。

定期的にバックアップをお取りください。

本製品は以下のような場所で保管･使用しないでください。

故障の原因になることがあります。

- ●振動や衝撃の加わる場所
- ●直射日光のあたる場所
- ●湿気やホコリが多い場所
- ●温度差の激しい場所
- ●熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒーターなど）
- ●強い磁力電波の発生する物の近く
  （磁石、スピーカー、ラジオ、無線機など）
- ●水気の多い場所（台所、浴室など）
- ●傾いた場所
- ●腐食性ガス雰囲気中（Cl_2、H_2S、NH_3、SO_2、NO_xなど）
- ●静電気の影響の強い場所

≪使用時のみの制限≫

- ●保温、保湿性の高いものの近く（じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど）
- ●製品に通気孔がある場合は、通気孔がふさがるような場所

本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。

- ●落としたり、衝撃を加えない
- ●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- ●重いものを上にのせない
- ●本製品のそばで飲食・喫煙などをしない
- ●本製品内部およびコネクター部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。

本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。

- ●洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。
- ●ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。
- ●市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因となります。

本製品を結露させたまま使わないでください。

時間をおいて、結露がなくなってからお使いください。
本製品を寒い所から暖かい場所へ移動したり、部屋の温度が急に上昇すると、表面・内部が結露する場合があります。
そのまま使うと誤動作や故障の原因となる場合があります。

本製品内部およびコネクター部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。

動作中にケーブルを激しく動かさないでください。

接触不良およびそれによるデータ破壊などの原因となることがあります。

本製品のコネクターには触れないでください。

コネクターに触れると静電気により、本製品が破壊されるおそれがあります。

使用上のご注意

●ケーブルは、コネクターを持って取り外す

ケーブルを取り外すときは、ケーブル部分ではなく、コネクターを持って取り外してください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。
この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

はじめに

箱の中には…… 10
箱の中のものを確認します。

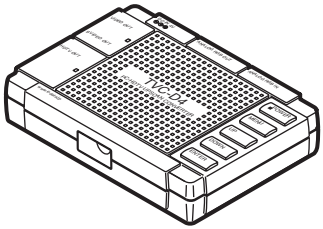
動作環境…… 11
本製品を使うことができる環境を説明します。

各部の名称・機能…… 12
ボタンなどの名前と機能を説明します。

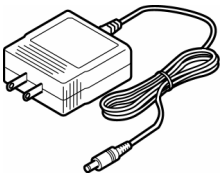
箱の中には

箱の中には以下のものが入っています。
□にチェックをつけながら、ご確認ください。
万が一不足品がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

□TVC-D4 本体（1台）

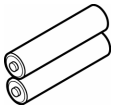


□ACアダプター（1個）



□リモコン（1台）

□電池（単4電池2個）※動作確認用

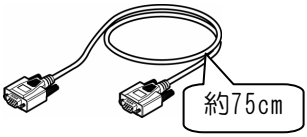


□D端子ケーブル（1本）

□コンポジットビデオケーブル（1本）

□Sビデオケーブル（1本）

□アナログRGBケーブル（1本）



☑TVC-D4 取扱説明書（本書）

□ハードウェア保証書

参考

箱・梱包材は

大切に保管し、修理などで輸送の際にお使いください。

イラストについて

実物と若干異なる場合があります。

ユーザー登録

▼ここにシリアル番号をメモしてください。

※ シリアル番号は、本製品底面に貼られているシールにある12桁の英数字（例：ABC1234567ZX）です。
シリアル番号は、ユーザー登録の際に必要です。

●ユーザー登録　⇒ http://www.iodata.jp/regist/

動作環境

ご使用になる環境が、以下の条件を満たしているか確認してください。

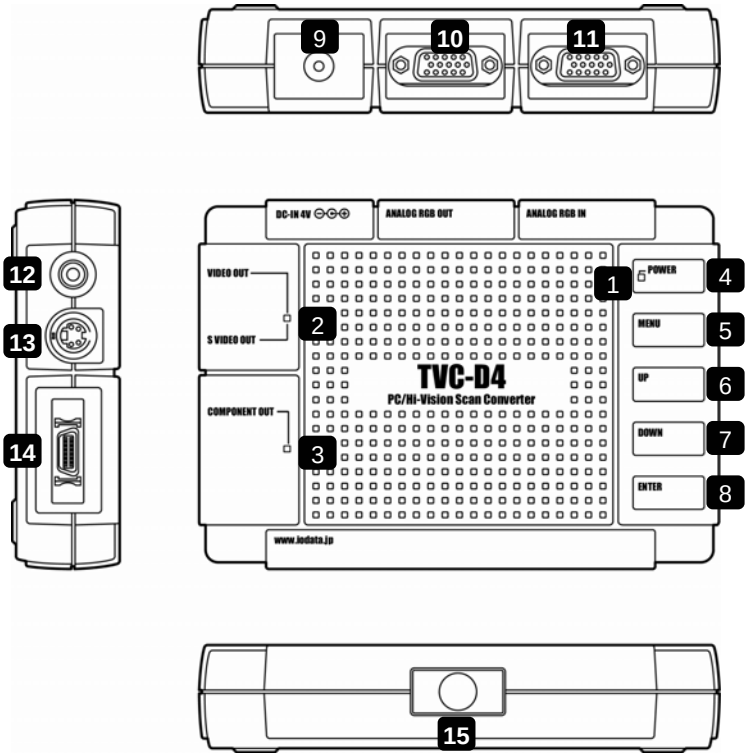
パソコン用ディスプレイ	アナログRGB入力を搭載した液晶ディスプレイまたはCRTディスプレイ
パソコン	アナログRGB出力を搭載した以下の機種 ・DOS/Vマシン※1 ・Apple Macintoshシリーズ※2 ・NEC PC98-NXシリーズ ・NEC PC-9800シリーズ※2

※1：弊社では、OADG加盟メーカーのDOS/Vマシンで動作確認をしています。
※2：専用の変換コネクターが必要になります。別途ご用意ください。

各部の名称・機能

以下の図を参照しながら、各部分の名称と機能をご確認ください。

本製品



●ランプ

名称	ランプの状態	本製品の状態
1 電源ランプ	点灯（緑色）	電源オン時
	点灯（赤色）	ACアダプターが接続されているが、電源はオフの時
	点灯（橙色）	スタンバイ時（パソコンからの信号が来ていない時）
2 NTSC出力ランプ	点灯（緑色）	ビデオ/S ビデオ出力時
3 コンポーネント出力ランプ	点灯（緑色）	D1～D4 のコンポーネント出力時

●ボタン

名称		ボタンの働き
4	POWERボタン	本体の電源をオン/オフします。
5	MENUボタン	テレビ画面に設定画面（以下、OSD※と呼びます）を表示します。 OSD表示時は、キャンセルボタンとして使用します。
6	UPボタン	出力をNTSC（ビデオ/Sビデオ）に切り替えます。 OSD表示時は、項目の選択や、設定値を上げるときに使用します。
7	DOWNボタン	出力をコンポーネント（D端子）に切り替えます。 OSD表示時は、項目の選択や、設定値を下げるときに使用します。
8	ENTERボタン	画面の自動調整を行います。 OSD 表示時は、OSD で設定した内容を確定するときに使用します。

●コネクター

名称		働き
9	DC-IN(4V)	添付の AC アダプターを接続します。
10	アナログRGB 出力端子	パソコン用ディスプレイと接続したい場合に使用します。 ディスプレイ添付のアナログ RGB ケーブルで、ディスプレイと接続します。
11	アナログRGB 入力端子	本製品添付のアナログ RGB ケーブルを使用し、パソコンの RGB 出力端子と接続します。
12	ビデオ出力端子	本製品添付のコンポジットビデオケーブルを使用し、テレビのビデオ入力端子と接続します。
13	Sビデオ出力端子	本製品添付の S ビデオケーブルを使用し、テレビの S ビデオ入力端子と接続します。
14	コンポーネント 出力端子（D端子）	本製品添付の D 端子ケーブルを使用し、ハイビジョンテレビなどの D 端子と接続します。

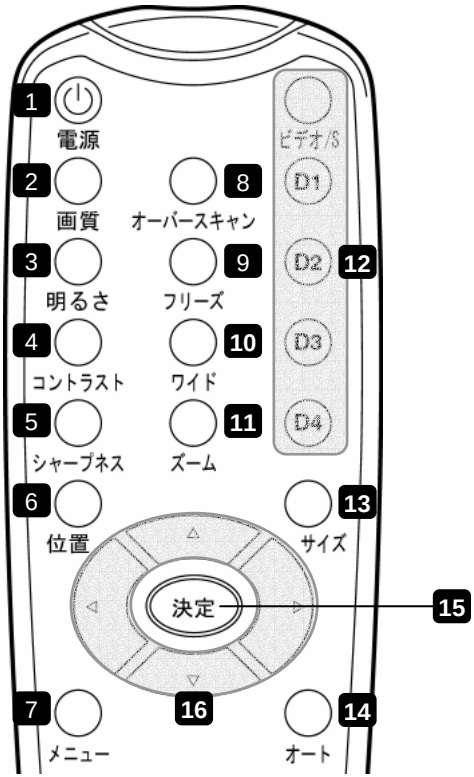
●その他

名称		働き
15	リモコン受光部	リモコン信号を受信します。リモコンは、この受光部に向けて操作してください。

※「On Screen Display（オンスクリーンディスプレイ）」の略称です。

NTSC（ビデオ/Sビデオ）とコンポーネント（D端子）出力を同時に使用することはできません。

リモコン



参考

リモコンの操作範囲

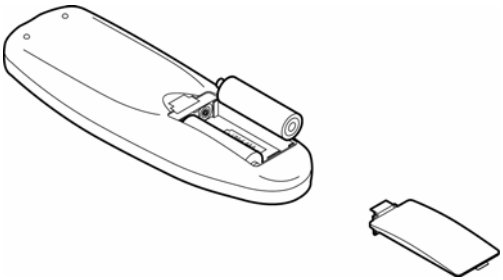
・本製品のリモコン受光部から、約7m
・本製品のリモコン受光部を中心に、左右約15度

ボタンの名称		ボタンの働き
1	電源ボタン	本体の電源をオン/オフします。
2	画質ボタン	画質調整の OSD を表示します。 (32 段階。初期値:ご使用の解像度・リフレッシュレートに適した値に自動設定されます)
3	明るさボタン	明るさ調整の OSD を表示します。 (32 段階、初期値 17)
4	コントラストボタン	コントラスト調整の OSD を表示します。 (32 段階、初期値 17)
5	シャープネスボタン	シャープネス調整の OSD を表示します。 (32 段階、初期値 10)
6	位置ボタン	画面位置調整の OSD を表示します。水平／垂直位置調整の切り替えにも使用します。 (32 段階、初期値 17)
7	設定メニュー表示ボタン	テレビ画面に OSD を表示します。 OSD 表示時は、キャンセルボタンとして使用します。
8	オーバースキャンボタン	オーバースキャン／アンダースキャンの切り替えをします。
9	フリーズボタン	表示している画面を静止(フリーズ)します。
10	ワイドボタン	ワイドモードを変更します(アスペクト変換)。 (16:9TV 設定時:フル／ノーマル／ワイドズーム、 4:3TV 設定時:フル／レターボックス)
11	ズームボタン	画面をズームします。ズーム中に[位置]ボタンを押すと、画面位置の調整バーが表示され、カーソルボタンで水平・垂直位置を調整できます。また、ズーム中に[サイズ]ボタンを押すと、ズーム倍率を調整できます。
12	出力切り替えボタン (ビデオ/Sビデオ、D1、D2、D3、D4)	出力モードを切り替えます。 (ビデオ/S ビデオ、D1、D2、D3、D4) (下記【注意】を参照してください)
13	サイズボタン	画面サイズの調整を行います。水平／垂直サイズ調整の切り替えにも使用します。 (16 段階、初期値 9)
14	オートボタン	パソコンからの入力信号の自動調整(オート)を行います。(28ページ【参考】を参照してください。)
15	決定ボタン	OSD で設定した内容を確定します。
16	カーソルボタン (△ ▽ ◁ ▷)	画面位置調整を行います。 OSD が表示されている際は、項目を選択したり、設定値の値を調整します。

NTSC(ビデオ/Sビデオ)とコンポーネント(D端子)出力を同時に使用することはできません。

リモコンに電池を入れる

ご購入時は、添付のリモコン用乾電池を入れて動作を確認してください。
また、リモコンが正しく動作しなくなったら、単4乾電池を新しいものに交換してください。



1　カバーを取り外します。

2　単4乾電池を入れます。

3　カバーを取り付けます。

注意

以下のことにご注意ください。
リモコンの動作不良および故障の原因となります。
また、【必ずお読みください】の注意事項もご覧ください。
- 極性（＋，－）を逆にしない
- 指定された乾電池（単4乾電池）以外を使用しない
- 交換の際は、必ず電池を2本とも交換する

使ってみよう

取り付けよう・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ １８
本製品と各機器を取り付けます。

使ってみよう・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ２０
本製品の使い方です。

画質調整をする・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ２０
本製品の画質調整の方法です。

取り付けよう

本製品と各機器を取り付ける

1 **本製品および各機器の電源がすべてオフになっていることを確認します。**

2 **本製品とパソコンを、本製品添付のアナログRGBケーブルで接続します。**

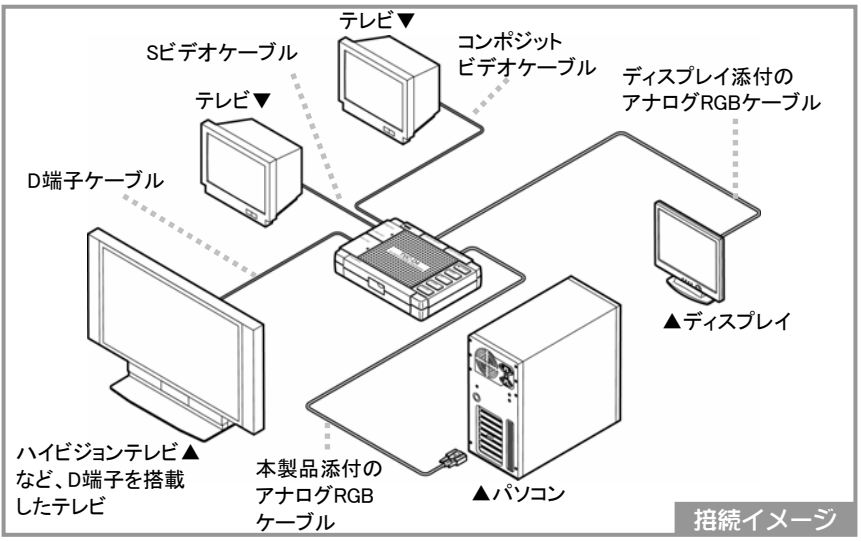
3 **本製品とテレビを接続します。**

①テレビが対応している入力形式を確認します。

②入力形式にあった本製品添付のケーブルで、テレビと本製品を接続します。

③本製品添付のACアダプターをDC-IN(4V)につなぎ、コンセントに接続します。

以上で取り付けは完了です。

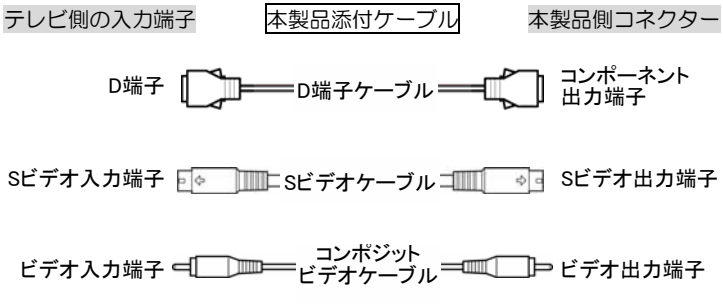


接続イメージ

参考

接続する端子によって、画像の美しさが異なります。
D端子が一番美しく、次はSビデオ入力端子、ビデオ入力端子の順になります。

対応コネクター/ケーブル一覧



本製品には音声の入出力はありません。
音声はパソコンのスピーカーから出力するか、パソコンの音声出力をテレビに接続してご利用ください。

本製品と各機器を取り外す

取り外すときは、パソコンを終了させ、テレビと本製品の電源をオフにしてから、各ケーブルを取り外してください。

使ってみよう

1　各ケーブルが正しく取り付けられていることを確認します。

【本製品と各機器を取り付ける】（18ページ）を参照してください。

2　ディスプレイとテレビの電源をオンにします。

3　本製品の電源をオンにします。

4　パソコンを起動します。

これで、パソコンの映像をテレビに映すことができます。

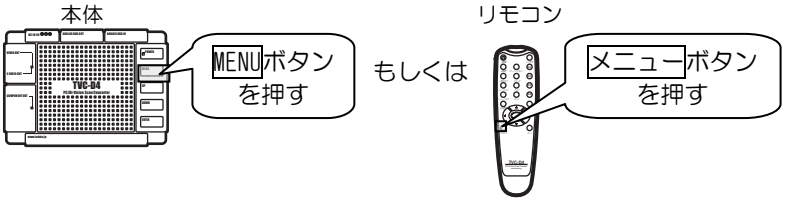
画質調整をする

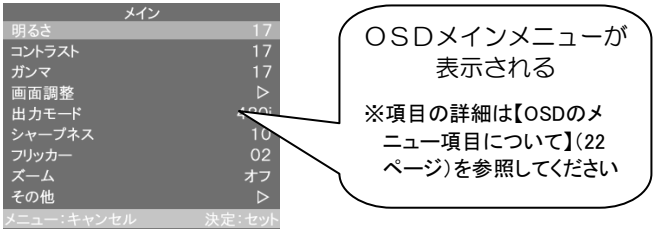
リモコンや本体のボタンでOSDをテレビ画面に表示させ、さまざまな調整をすることができます。

基本的なボタン操作

1　本体のMENUボタン、もしくはリモコンのメニューボタンを押します。

⇒OSDメインメニューが表示されます。





参考

リモコンなら、OSDメインメニューから項目を選ばなくても、ボタンひとつでダイレクトに設定項目を呼び出すことができます（ショートカット）

【OSDのメニュー項目について】(22ページ)にて、右記のアイコンがあるものは、リモコン操作でダイレクトに設定項目を呼び出すことができます。

ショートカット

上記のショートカット以外でも、OSDメインメニューの設定操作が不要な項目があります。

詳細は、【OSDのメニュー項目について】(22ページ)にてご確認ください。

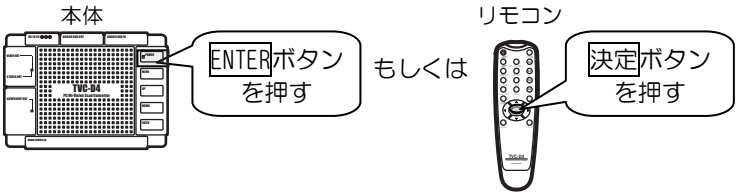
2 本体のUP DOWNボタン、もしくはリモコンのカーソルボタンを押して、設定したい項目を選択し、本体のENTERボタン、もしくはリモコンの決定ボタンを押します。

設定したい項目が表示されるまで、本操作を繰り返します。

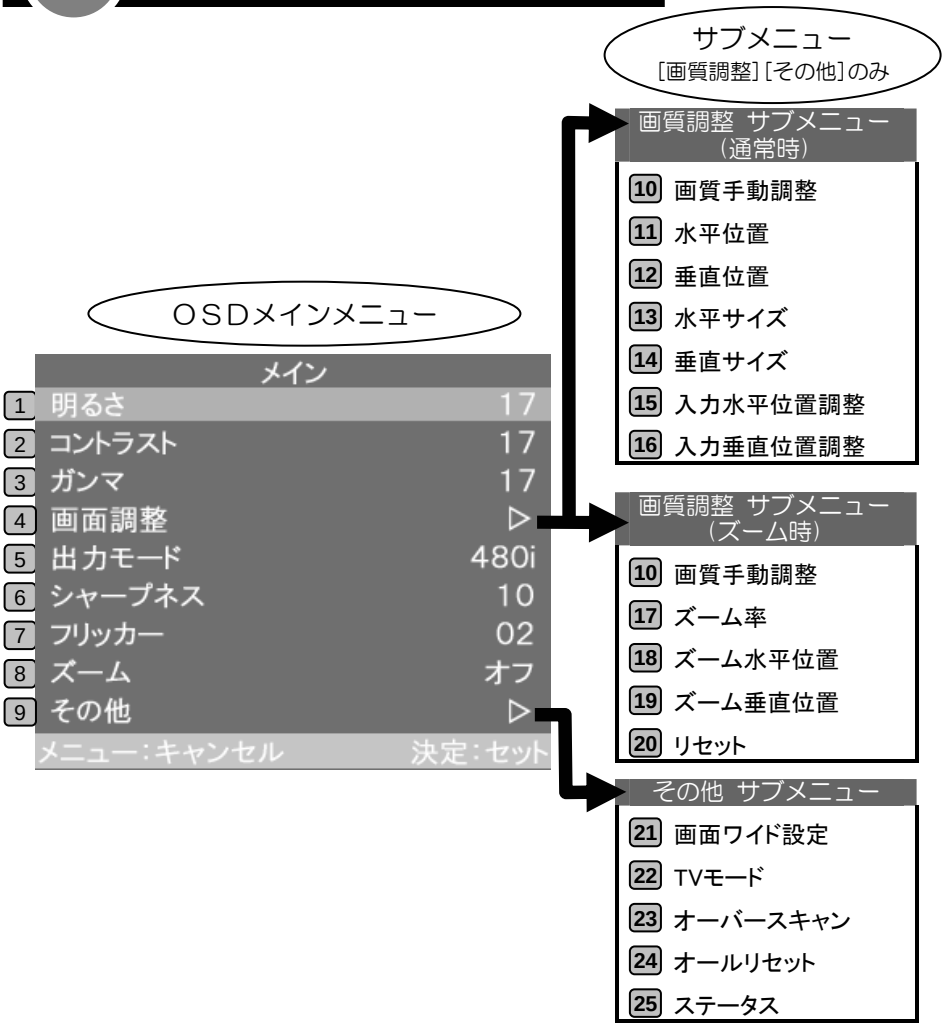
※リモコンからショートカットで設定項目を表示させた場合には、本手順は不要です。

3 本体のUP DOWNボタン、もしくはリモコンのカーソルボタンを押して、項目を選択したり、値を調整します。

4 本体のENTERボタン、もしくはリモコンの決定ボタンを押して、設定内容を確定します。



OSD のメニュー項目について



1 明るさ

ショートカット 明るさボタン

- 明るさを調整します。(32段階、初期値 17)
- 値は出力モード別に設定できます。ただし、ビデオ/Sビデオ/D1(480i)出力は共通の値となります。

2 コントラスト

ショートカット コントラストボタン

- 画面に表示する色の濃度比のことをコントラストといいます。コントラストを高めると色彩がくっきりします。(32段階、初期値 17)
- 値は出力モード別に設定できます。ただし、ビデオ/Sビデオ/D1(480i)出力は共通の値となります。

3 ガンマ

- ガンマを補正します。パソコンのカラー情報とテレビの輝度が比例関係になるように調整することができます。(32段階、初期値 17)
- 値は出力モード別に設定できます。ただし、ビデオ/Sビデオ/D1(480i)出力は共通の値となります。

4 画面調整

- 画質の調整メニューを表示します。
  - ・通 常 時 : 10～16 を表示します。
  - ・ズーム時 : 10、17～20 を表示します。

5 出力モード

ショートカット ビデオ/S D1 D2 D3 D4 ボタン

- コンポーネント端子(D端子)からの出力解像度を切り替えます。
- D端子(コンポーネント出力)で、解像度(D1/ D2/ D3/ D4)を切り替えるには、本メニューから設定します。
  - **・D1 (480i)**
  - **・D2 (480p)**
  - **・D3 (1080i)**
  - **・D4 (720p)**
- NTSC(ビデオ/Sビデオ)で解像度を切り替えた場合は、本体のDOWNボタンで出力を切り替えた際に有効になります。

6 シャープネス

ショートカット シャープネスボタン

- シャープネスを調整します。(32段階、初期値 10)
- 値は出力モード別に設定できます。ただし、ビデオ/Sビデオ/D1(480i)出力は共通の値となります。

7 フリッカー

- 画面がちらつく場合に使用します。ビデオ/Sビデオ/D1(480i)出力時のみ有効な機能です。(初期値 4)
- ビデオ/Sビデオ/D1(480i)出力で共通の値となります。

8 ズーム

ショートカット ズームボタンを押すごとに、ズームのオン/オフが切り替わります

- 画面の一部を拡大表示する機能です。(初期値 オフ)
- ズーム中に以下の操作を行うと、より細かな操作を行えます。
  - ・OSDメインメニューから[4 画面調整] を選ぶと、10画質手動調整、17ズーム率、18ズーム水平位置、19ズーム垂直位置 の設定ができます。
  - ・リモコンのカーソルボタンを押すことで、画面位置を移動することができます。

参考

ズーム機能がオンの時に、以下の状態になった場合は、ズーム機能が自動的にオフになり、通常の表示モードになります。また、ズーム中に設定した位置、ズーム倍率の設定値も無効になります。

- ・パソコンの画面モードや本製品の出力モードを変更した場合
- ・入力信号がなくなった場合
- ・本製品の電源をスタンバイモード、もしくはオフにした場合

9 その他

- その他の調整メニュー(21～25)を表示します。

10 画質手動調整

ショートカット 画質ボタン

- 画面にノイズが発生した場合に、ノイズを除去するために使用します。(32段階。初期値:ご使用の解像度・リフレッシュレートに適した値に自動設定されます)
- 入力解像度別に調整ができます。

11 水平位置 （32段階、初期値 17）
12 垂直位置 （32段階、初期値 16）

ショートカット 位置ボタン

- 画面の水平/垂直位置を調整します。
- 以下のモード別および場合ごとに設定できます。
  - **・入力解像度別**
  - **・出力モード別。ただし、ビデオ/Sビデオ/D1（480i）出力は共通の値となります。**
  - **・アンダースキャン時/オーバースキャン時**

13 水平サイズ
14 垂直サイズ

ショートカット サイズボタン

- 画面の水平/垂直サイズを調整します。（16段階、初期値 9）
- 以下のモード別および場合ごとに設定できます。
  - **・入力解像度別**
  - **・出力モード別。ただし、ビデオ/Sビデオ/D1（480i）出力は共通の値となります。**
  - **・アンダースキャン時/オーバースキャン時**

15 入力水平位置調整
16 入力垂直位置調整

- パソコン画面を本製品に取り込む際の位置を調整します。（32段階、初期値 17）
- 入力解像度別に調整ができます。

17 ズーム率

- ズーム機能がオンの時、画面の拡大率を設定できます。（初期値 49）

18 ズーム水平位置 （初期値 55）
19 ズーム垂直位置 （初期値 51）

- パソコン画面を本製品に取り込む際の位置を調整します。

20 リセット

● 17ズーム率・18ズーム水平位置・19ズーム垂直位置を、それぞれの初期値に戻す機能です。

21 画面ワイド設定

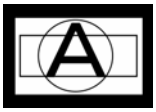
ショートカット　ワイドボタンを押すごとに、画面ワイド設定が切り替わります

● 画面の表示モード(アスペクト比)を切り替える機能です。(初期値 フル)

参考

TVモードにてテレビ側のアスペクト比を指定することにより、画面ワイド設定の設定メニュー内容が変わります。

なお、TVモードを変更すると、設定内容は初期化され、[フル]になります。

TVモード	画面ワイド設定の項目	機能
4:3（ノーマルテレビ）	フル 	画面いっぱいに表示します。1024 × 768など、元の画像比率が4:3の映像ならば、画面比率は正しく表示されます。
	レターBOX	画面の垂直方向を圧縮表示します。1280 × 768など、元の画像比率がワイドの映像ならば、画面比率は正しく表示されます。
16:9（ワイドテレビ）	フル	1280 × 768など、元の画像比率がワイドの映像ならば、画面比率は正しく表示されます。
	ノーマル	画面の水平方向の幅を狭くして表示します。ワイドテレビで4:3の画面を再現する機能です。1024 × 768など、元の画像比率が4:3の映像ならば、画面比率は正しく表示されます。
	ワイドズーム	画面の垂直方向のみを拡大します。映画などによくある16:9の映像を、ワイドテレビの画面いっぱいに引き伸ばして表示します。

22 TVモード

- この機能は、21画面ワイド設定の項目を、4:3テレビ(ノーマルテレビ)用・16:9テレビ(ワイドテレビ)用に切り替えるために使用します。(初期値 16:9)
  ・4:3テレビ(ノーマルテレビ)の場合 → 4:3
  ・16:9テレビ(ワイドテレビ)の場合 → 16:9
- 本設定が変更されると、21画面ワイド設定が[フル]に初期化されます。

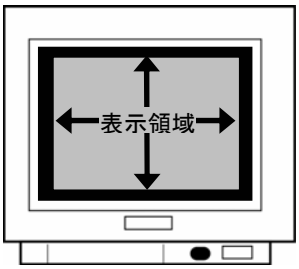
23 オーバースキャン

ショートカット　オーバースキャンボタンを押すごとに、オーバースキャンのオン/オフが切り替わります。

- オーバースキャンのオン/オフをします。(初期値 オフ)
- オーバースキャンをオンにすることで、画質を通常よりも大きめに表示することができます。

オーバースキャンがオフの時

アンダースキャン表示

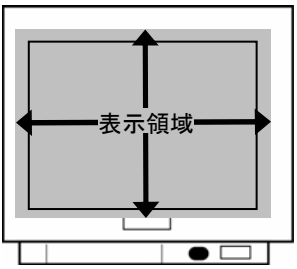


表示領域が狭い

テレビの枠内に、パソコンの画面が収まるように表示されます。

オーバースキャンがオンの時

オーバースキャン表示



表示領域が広い

テレビの枠とほぼ同じか、若干はみ出し気味に表示されます。

24 オールリセット

- 設定値を工場出荷時に戻すことができます。
- OSDから行えるほか、次の方法でもオールリセットを行うことができます。

＜操作＞本製品の電源がオフになっている状態で、本体のENTERボタンを押しながらPOWERボタンを長押しします。

25 ステータス

- 現在の設定状況を確認できます。

パソコンからの入力信号の自動調整（オート）を行うことで、テレビ側の表示がきれいになることがあります。

- 自動調整を使用すると、手動で設定した内容は失われます。
- パソコン側で黒っぽい色調の暗い画面が表示されている場合（黒っぽい壁紙を表示している、など）表示が改善されないことがあります。その際はパソコンの画面を白っぽい色調の明るい画面にしてから、再度自動調整の操作を行ってください。
- 自動調整を行っても、映像の細かい揺れやノイズなどを改善できない場合、10画質手動調整を行うことで、症状が改善することがあります。
- 自動調整を行った際に、画面の表示位置が合わない時や、画面の左右の端が欠けてしまう場合、15入力水平位置・16入力垂直位置の調整を行うと改善します。

＜操作＞OSDが表示されていない状態で、本体のENTERボタン、もしくはリモコンのオートボタンを押すと、画質の自動調整を行います。

ショートカット　オートボタン

付録

困ったときには…… 30
困ったときには、こちらをご覧ください。

仕様…… 32
本製品の仕様です。

困ったときには

テレビ画面の表示が乱れる

原因1　各ケーブルがきちんと接続されていない

各ケーブルがしっかりと接続されているか確認してください。

原因2　コンポーネント出力選択時に、テレビが対応していない出力モード(23ページ参照)を選んでいる

リモコンの［D1］ボタンを押して、480i出力に変更してください。
または、本製品の電源がオフになっている状態で、本体のENTERボタンを押しながらPOWERボタンを長押しします。（オールリセット）
オールリセット後は出力がビデオ/Sビデオになります。

テレビ画面が表示されない、もしくは、表示画像の一部が欠けている

原因1　各ケーブルがきちんと接続されていない

各ケーブルがしっかりと接続されているか確認してください。

原因2　テレビのチャンネルが外部入力表示になっていない

テレビのチャンネルが外部入力表示になっているか確認してください。

原因3　ノートパソコンをご使用の場合、映像信号を外部に出力する設定が「外部モニターのみ」もしくは「CRTディスプレイのみ」となっていない

ノートパソコンをご使用の場合、ディスプレイ表示を本外モニター・外部モニターの同時出力を選択していると、外部出力の映像信号が通常とは異なる表示をする場合があります。ノートパソコンの設定で、ディスプレイを「外部モニターのみ」もしくは「CRTディスプレイのみ」の設定（映像信号を外部に出力する設定）にしてください。詳しくはノートパソコンの取扱説明書をご覧ください。

原因4　コンポーネント出力選択時に、テレビが対応していない出力モード(23ページ参照)を選んでいる

リモコンの［D1］ボタンを押して、480i出力に変更してください。
または、本製品の電源がオフになっている状態で、本体のENTERボタンを押しながらPOWERボタンを長押しします。（オールリセット）
オールリセット後は出力がビデオ/Sビデオになります。

原因5　**パソコン側で、対応外の解像度を設定している**

パソコン側の設定を、本製品が対応可能な解像度に設定しなおしてください。

アイコンや文字がぼやけてよく見えない

原因1　**高解像度で表示されている**

高解像度の入力画像を表示する場合は、文字等が見えにくくなります。パソコンの解像度を下げてください。（文字の表示には、解像度1024×768以下が適しています。）

原因2　**テレビと相性が合わない**

テレビとの組み合わせによっては、テレビ側で内蔵されている画像変換処理により、本製品をコンポーネント出力に設定していても、映像が見えにくくなる場合があります。この場合、出力モード（23ページ参照）を変更し、最も見えやすくなるモードを選択してください。

リモコンがきかない

原因1　**リモコンが誤って認識されている**

本体の電源を入れなおしてください。

原因2　**乾電池が消耗している**

新しい乾電池と交換してください。

原因3　**本体のリモコン受光部が障害物でふさがっている**

障害物を移動し、リモコン受光部が直接見えるようにしてください。

原因4　**リモコンの操作範囲を超えている（14ページ参照）**

リモコンの操作範囲内でご使用ください。

「入力周波数が低すぎます」または「入力周波数が高すぎます」と表示される

原因1　**対応外の入力解像度を、パソコン側で設定している**

パソコン側の設定を、本製品が対応可能な解像度に設定しなおしてください。

仕様

■対応入力解像度

対応パソコン		解像度	リフレッシュレート								
			56 Hz	60 Hz	67 Hz	70 Hz	72 Hz	75 Hz	85 Hz	100 Hz	120 Hz
	Windows	640x350				○					
		720x400				○					
		720x480		○		○	○	○	○	○	○
		848x480		○		○※	○	○	○	○	○
		1152x864		○		○	○	○	○	○	
		1280x720		○		○	○	○	○	○	
		1280x768		○		○	○※	○	○	○※	
		1280x960		○		○	○	○	○		
		1600x900		○		○	○	○	○		
		1600x1024		○		○※	○※				
		1920x1080		○							
Power Macintosh シリーズ		640x480		○		○	○	○	○	○	○
		800x600	○	○		○	○	○	○	○	○
		1024x768		○		○	○	○	○	○	○
		1280x1024		○		○	○	○	○		
		1600x1200		○		○	○				
		640x480 (13 インチモード)			○						
		832x624 (16 インチモード)						○			
		1024x768 (19 インチモード)						○			
		1152x870 (21 インチモード)						○			
PC-9800 シリーズ		640x400	○※1			○※2					

※1：24.8kHzモード
※2：31.5kHzモード
※ご使用の環境によって、画像を正常に表示できない場合があります。

参考

高精細な画像や小さな文字を表示する際は、解像度を低くすることをおすすめします。

■本体

対応コネクター	**出力側**	アナログRGB（D-sub15ピン）×1 コンポジットビデオ×1 Sビデオ×1 コンポーネント（D1～D4）×1
	入力側	アナログRGB（D-sub15ピン）×1
動作環境	**温度**	0℃～+35℃
	湿度	20%～80%（結露なきこと）
消費電流		最大 DC1.6A
外形寸法		152（W）×107（D）×33（H）mm
質量		約370g

■ACアダプター

電源	入力：AC100V 22VA（50/60Hz） 出力：DC4V 2A
質量	約120g

■リモコン

外形寸法	50（W）×30（D）×165（H）mm
質量	約80g（乾電池含まず）

お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせは弊社サポートセンターで受け付けています。

1 まず、弊社ホームページをご確認ください。

【困ったときには】で解決できない場合は、サポートWebページ内の「製品Q&A、News」などもご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考になさってください。

http://www.iodata.jp/support/ ← **製品Q&A, Newsなど**

2 それでも解決できない場合は、下記へお問い合わせください。

住所： 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター

電話： 本社…**076-260-3646** 東京…**03-3254-1036**
※受付時間 9:30～19:00 月～金曜日（祝祭日を除く）

FAX： 本社…**076-260-3360** 東京…**03-3254-9055**

インターネット： http://www.iodata.jp/support/

参考

お知らせいただく事項について

1. ご使用の弊社製品名。
2. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番。
3. ご使用のサポートソフトのバージョン。
4. ご使用のOSとアプリケーションの名称、バージョン及びメーカー名。
5. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態
（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

修理について

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●お客様が貼られたシールなどについて

修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。
その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について

・保証期間中は、無料修理いたします。
ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。

・保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。

・お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。
（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。）
修理しないとご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

●メモに控え、お手元に置いてください

お送りいただく製品の製品名、シリアル番号（製品に貼付されたシールに記載されています）、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

●これらを用意してください

・必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。

・下の内容を書いたもの
返送先［住所/氏名/(あれば)FAX番号］, **日中にご連絡できるお電話番号**,
ご使用環境（機器構成、OSなど）, **故障状況**（どうなったか）

●修理品を梱包してください

・上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。

・輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください

・修理は、下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。
※ 原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。

・送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

送付先　〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　修理センター　宛

修理品の返送

・修理品到着後、通常約１週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
4) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
5) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。
6) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
7)本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
8) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

- I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- Microsoft, Windowsは、米国Microsoft Corporationの登録商標です。
- Apple, Macintosh, Power Macintoshは、米国Apple Computer,Inc.の登録商標です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

TVC-D4 取扱説明書

2004.3.5 147252-01

発 行　株式会社アイ･オー･データ機器

〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地

© 2004 I-O DATA DEVICE,INC. All rights reserved.